平成27年3月期第3四半期 決算説明資料



【目次】

下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。

また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	•••••	1
2. 金融再生法開示債権	【2行合算+信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】		5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】	•••••	6
4. ROE	【持株 連結】	•••••	g
5. 預貸金利回	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	•••••	10
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	•••••	11
7. 信託財産残高表	【信託 単体】	•••••	12
(参考) 証券化商品等のエクスポージャー		• • • • • •	13

1. 損益状況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

				(単位:億円)
		27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期	増 減
1 連結業務制	且利益	31,130	27,742	3,388
2 (信託勘	定償却前連結業務粗利益)	(31,126)	(27,746) (3,379)
3 資金利	益	15,887	13,939	1,947
4 信託報酬	西州	803	784	18
5 ^{うち} 与	信関係費用(信託勘定)	4	\triangle 4	9
6 役務取	引等利益	9,341	8,429	912
7 特定取	引利益	2,520	2,505	15
	業務利益	2,577	2,082	494
9 ^{うち} 国	債等債券関係損益	1,298	1,247	51
10 営業費	2 (18,942	16,860	2,082
11 ^{うち} のれん	ん償却額	122	260	△ 138
12 連結業務約	・施益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	12,306	11,147	1,158
13 連結業務約	吨益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	12,183	10,886	1,297
14 一般貸倒引	引当金繰入額(△は繰入)	_	-	-
15 連結業務約	屯益(注)(13+5+14)	12,188	10,882	1,306
16 臨時損益(2	△は費用)	2,655	1,714	940
17 与信関係	係費用	△ 1,018	△ 1,001	△ 16
18 貸出	金償却	△ 871	△ 925	53
19 個別	貸倒引当金繰入額	_	-	-
20 その	他の与信関係費用	△ 147	△ 76	△ 70
21 貸倒引	当金戻入益	844	917	△ 72
22 偶発損	失引当金戻入益(与信関連)	21	26	\triangle 4
23 償却債	権取立益	456	470	△ 14
24 株式等	関係損益	789	627	162
25 株式	等売却益	932	827	104
26 株式	等売却損	△ 106	△ 96	△ 9
27 株式	等償却	△ 36	△ 103	67
28 持分法(による投資損益	1,615	865	750
29 その他の	の臨時損益	\triangle 54	△ 190	135
30 経常利益		14,843	12,596	2,246
31 特別損益		△ 735	△ 275	\triangle 460
32 ⁵⁵ 持分3	変動損益	△ 236	_	△ 236
33 ^{うち} 和解3	金	△ 370	△ 245	△ 125
	整前四半期純利益	14,107	12,321	1,786
	民税及び事業税	3,067	2,754	312
36 法人税等訓		764	522	242
37 法人税等台		3,832	3,277	555
	員益調整前四半期純利益	10,275	9,044	1,231
39 少数株主和		1,005	1,189	△ 183
40 四半期純和	刊益	9,269	7,854	1,415

(注)連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

41 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+21+22+23)	309	407	△ 98

【2行合算】

(単位:億円)

			(単位:億円
	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	18,717	16,991	1,725
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(18,712)	16,996) (1,716
資金利益	10,645	9,813	832
信託報酬	620	576	43
5 ⁵⁵ 与信関係費用(信託勘定)	4	\triangle 4	9
6 役務取引等利益	4,344	4,072	272
7 特定取引利益	1,121	654	466
その他業務利益	1,984	1,875	109
9 うち国債等債券関係損益	1,276	1,140	135
0 営業費	10,244	9,620	623
1業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	8,467	7,375	1,092
2 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	_
3 業務純益(11+5+12)	8,472	7,370	1,101
4 臨時損益(△は費用)	1,351	866	484
与信関係費用	△ 361	△ 476	114
6 貸出金償却	△ 206	△ 402	195
個別貸倒引当金繰入額	-	-	=
その他の与信関係費用	△ 155	△ 74	△ 81
貸倒引当金戻入益	1,093	830	262
偶発損失引当金戻入益(与信関連)	57	49	8
1 償却債権取立益	134	259	△ 124
2 株式等関係損益	523	374	148
株式等売却益	673	709	△ 35
株式等売却損	△ 92	△ 75	△ 17
株式等償却	△ 57	△ 259	202
その他の臨時損益	△ 95	△ 170	75
7 経常利益	9,824	8,237	1,586
8 特別損益	△ 448	△ 223	△ 224
^{うち} 固定資産処分損益	△ 25	2	△ 28
) ^{うち} 減損損失	△ 52	△ 21	△ 30
1 ^{うち} 和解金	△ 370	△ 245	△ 125
2 税引前四半期純利益	9,375	8,013	1,361
法人税、住民税及び事業税	2,581	2,299	281
4 法人税等調整額	313	517	△ 204
法人税等合計	2,894	2,817	77
6 四半期純利益	6,480	5,196	1,284

(参考)

(\$ · 3)			
37 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+19+20+21)	928	658	269

【三菱東京UFJ銀行 単体】

	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	16,012	14,447	1,564
2 資金利益	9,327	8,624	702
3 役務取引等利益	3,684	3,414	270
4 特定取引利益	854	647	206
5 その他業務利益	2,146	1,760	385
6 ^{うち} 国債等債券関係損益	1,317	1,083	233
7 営業費	8,862	8,274	588
8 ^{うち} のれん償却額	2	2	0
9 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、のれん償却前)	7,152	6,175	977
10 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,150	6,173	976
1 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	_	-
2 業務純益(10+11)	7,150	6,173	976
3 臨時損益(△は費用)	1,044	689	354
4 与信関係費用	△ 358	△ 466	108
5 貸出金償却	△ 206	△ 392	185
6 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
7 その他の与信関係費用	△ 151	△ 74	△ 77
8 貸倒引当金戻入益	961	648	313
19 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	51	37	13
20 償却債権取立益	128	255	△ 126
21 株式等関係損益	417	346	70
株式等売却益	544	645	△ 100
株式等売却損	△ 73	△ 43	△ 30
株式等償却	△ 53	△ 255	201
5 その他の臨時損益	△ 156	△ 132	△ 24
6 経常利益	8,195	6,863	1,331
7 特別損益	△ 386	△ 215	△ 170
8 ^{うち} 固定資産処分損益	△ 9	6	△ 15
9 ⁵⁵ 減損損失	△ 6	△ 17	11
0 ⁵⁵ 和解金	△ 370	△ 245	△ 125
1 税引前四半期純利益	7,808	6,647	1,161
2 法人税、住民税及び事業税	2,143	2,034	109
3 法人税等調整額	270	372	△ 101
4 法人税等合計	2,414	2,406	7
5 四半期純利益	5,394	4,240	1,153
(参考)			
)c 上 信 間 核 弗 田 ※ 妬 (∧) と 弗 田 \/ 11 + 14 + 10 + 10 + 20 \	702	474	200

(> 0)			
36 与信関係費用総額(△は費用)(11+14+18+19+20)	783	474	308

【三菱UFJ信託銀行 単体】

1 業務粗利益 2 (信託勘定償却前業務粗利益) (信託勘定償却前業務粗利益) (信託報酬 「5 ⁵ 与信関係費用(信託勘定) 資金利益 役務取引等利益 特定取引利益 その他業務利益 「5 ⁵ 国債等債券関係損益 「2 業費 10 営業費 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前) 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入) 業務純益(11+4+12) 13 臨時損益(△は費用) 15 与信関係費用	27年3月期 第3四半期 2,704	26年3月期 第3四半期	増 減
2 (信託勘定償却前業務粗利益) (信託報酬	2,704	2 - 12	
3 信託報酬		2,543	160
4	2,699) (2,548) (151)
5 資金利益	620	576	43
5 資金利益	4	\triangle 4	9
7 特定取引利益 8 その他業務利益 9 営業費 1 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前) 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入) 業務純益(11+4+12) 4 臨時損益(△は費用)	1,318	1,188	130
8 その他業務利益 9	660	658	2
9	266	6	260
0 営業費 1 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前) 2 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入) 3 業務純益(11+4+12) 4 臨時損益(△は費用)	△ 161	114	△ 275
0 営業費 1 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前) 2 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入) 3 業務純益(11+4+12) 4 臨時損益(△は費用)	△ 40	56	△ 97
2 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入) 3 業務純益(11+4+12) 4 臨時損益(△は費用)	1,382	1,346	35
3 業務純益(11+4+12) 4 臨時損益(△は費用)	1,317	1,201	115
4 臨時損益(△は費用)	-	-	_
4 臨時損益(△は費用)	1,322	1,197	124
	306	177	129
0 	△ 3	△ 9	6
6 貸出金償却	\triangle 0	△ 9	9
7 個別貸倒引当金繰入額	-	-	
8 その他の与信関係費用	△ 3	0	△ 3
9 貸倒引当金戻入益	131	182	△ 50
個発損失引当金戻入益(与信関連)	5	11	△ 5
	5	3	2
2 株式等関係損益	106	28	78
株式等売却益	129	64	65
株式等売却損	△ 18	△ 31	12
大学賞却	\triangle 4	\triangle 4	0
6 その他の臨時損益	60	△ 38	99
7 経常利益	1,629	1,374	254
特別損益	△ 62	△ 7	△ 54
9 ⁵⁵ 固定資産処分損益	△ 16	\triangle 4	△ 12
0	△ 45	△ 3	△ 42
税引前四半期純利益	1,566	1,366	200
2 法人税、住民税及び事業税	437	265	171
3 法人税等調整額	43	145	△ 102
4 法人税等合計	480	410	69
5 四半期純利益	1,086	955	130
(参考) (6 与信期係费用終額(^ l)			

36 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+19+20+21) 144 183

2. 金融再生法開示債権

【2行合算+信託勘定】

(単位:億円)

	26年12月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	854	940
危険債権	6,308	8,483
要管理債権	4,566	4,757
金融再生法開示債権(A)	11,730	14,181
総与信合計(B)	1,060,060	1,004,767
開示債権比率(A)/(B)	1.10%	1.41%

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	26年12月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	835	915
危険債権	6,118	8,224
要管理債権	4,427	4,582
金融再生法開示債権(A)	11,381	13,722
総与信合計(B)	931,314	882,785
開示債権比率(A)/(B)	1.22%	1.55%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

		(1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-
	26年12月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18	24
危険債権	189	251
要管理債権	131	166
金融再生法開示債権(A)	339	442
総与信合計(B)	128,466	121,663
開示債権比率(A)/(B)	0.26%	0.36%

【信託勘定】

	26年12月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	0
危険債権	1	7
要管理債権	7	8
金融再生法開示債権(A)	9	16
総与信合計(B)	279	317
開示債権比率(A)/(B)	3.30%	5.05%

3. 有価証券

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	26年12月末		26年3	3月末
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	39,828	534	27,786	270

			26年12月末		26年3月末	
			四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
そ	の他	也有価証券	696,901	34,877	717,220	18,699
	株	式	52,441	24,413	43,841	15,596
	債	券	397,924	4,316	431,236	2,228
	そ	の他	246,536	6,147	242,141	873
		外国株式	2,134	780	2,175	816
		外国債券	209,314	3,755	205,998	△ 530
		その他	35,087	1,611	33,967	587

【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	26年12月末		26年3	3月末
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	28,956	486	17,507	335
子会社·関連会社株式	6,785	2,186	6,767	△ 62

	26年12月末		26年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	500,607	25,982	541,170	13,671
株式	42,948	19,038	35,484	11,440
債券	330,831	3,561	361,754	1,712
その他	126,826	3,381	143,931	517
外国株式	1,953	702	1,974	772
外国債券	100,872	2,064	115,940	△ 500
その他	24,000	614	26,016	246

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

(単位:億円)

	26年12月末		26年3	3月末
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	1,549	2	2,200	8
子会社•関連会社株式	577	1,316	577	1,001

	26年12月末		26年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	164,530	8,196	145,212	4,523
株式	9,879	4,600	8,568	3,224
債券	65,797	744	67,177	426
その他	88,854	2,851	69,466	872
外国株式	0	0	3	1
外国債券	81,017	1,893	64,693	526
その他	7,836	957	4,769	345

4. ROE

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

		(十)近:707
	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期
当期純利益ベース	10.68	9.85

(注)ROEは、以下の式により算出しております。

(四半期純利益×4÷3)-非転換型優先株式年間配当相当額

{(期首株主資本合計-期首発行済非転換型優先株式数×払込金額+期首為替換算調整勘定) +(期末株主資本合計-期末発行済非転換型優先株式数×払込金額+期末為替換算調整勘定)}÷2

5. 預貸金利回

【2行合算】

[国内業務部門] (単位:%)

		(+12.707
	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.99	1.08
預金等利回	0.04	0.05
預貸金利回差	0.94	1.02

[政府等向け貸出金控除後]		(単位:%)
貸出金利回	1.13	1.23
預貸金利回差	1.08	1.17

【三菱東京UFJ銀行 単体】

[国内業務部門] (単位:%)

EEI 13/C13441 13		(1 1 7 - 7 - 7
	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期
貸出金利回	1.03	1.12
預金等利回	0.03	0.04
預貸金利回差	1.00	1.08

[政府等向け貸出金控除後]		(単位:%)
貸出金利回	1.21	1.31
預貸金利回差	1.17	1.26

【三菱UFJ信託銀行 単体】

[国内業務部門] (単位:%)

	27年3月期 第3四半期	26年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.76	0.85
預金等利回	0.13	0.16
預貸金利回差	0.62	0.69

[政府等向け貸出金控除後] (単位:%)

貸出金利回	0.76	0.85
預貸金利回差	0.62	0.69

6. 預金、貸出金の残高

【2行合算】

(単位:億円)

			(十一元・ 応 1)
		26年12月末	26年3月末
預金	末残	1,346,843	1,321,216
	平残	1,318,563	1,262,696
貸出金	末残	957,169	914,041
貝田亚	平残	952,595	889,896

(単位:億円)

	26年12月末	26年3月末
国内預金残高(末残)(注)	1,157,045	1,145,918
うち個人預金	709,181	688,672

⁽注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

		26年12月末	26年3月末
預金	末残	1,221,016	1,196,365
	平残	1,192,466	1,138,927
貸出金	末残	832,030	794,950
貝田亚	平残	832,109	776,026

(単位:億円)

	26年12月末	26年3月末
国内預金残高(末残)(注)	1,043,248	1,032,512
うち個人預金	626,305	605,684

⁽注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

			(十四・12)
		26年12月末	26年3月末
預金	末残	125,827	124,851
	平残	126,096	123,768
貸出金	末残	125,138	119,091
	平残	120,485	113,869

	26年12月末	26年3月末
国内預金残高(末残)(注)	113,796	113,406
うち個人預金	82,875	82,988

⁽注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

城切力 巨主六间文化的 在日 并为/	前事業年度	当第3四半期会計期間
	(平成26年3月31日)	(平成26年12月31日)
	(1),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(1/90=0 1=/101/1/
貸出金	996	1,089
有価証券	555,726	558,275
信託受益権	431,075	462,226
受託有価証券	29,799	33,842
金銭債権	113,075	107,986
有形固定資産	98,043	106,211
無形固定資産	2,069	1,885
その他債権	52,025	50,126
コールローン	19,883	24,161
銀行勘定貸	19,451	20,783
現金預け金	24,025	30,398
合計	1,346,171	1,396,987
負債		
金銭信託	211,762	204,516
年金信託	139,451	150,887
財産形成給付信託	98	83
投資信託	425,232	456,788
金銭信託以外の金銭の信託	27,705	34,226
有価証券の信託	50,700	50,745
金銭債権の信託	112,981	105,485
動産の信託	349	404
土地及びその定着物の信託	830	831
包括信託	377,059	393,018
合計	1,346,171	1,396,987

⁽注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している 信託財産を合算しております。

(参考)

証券化商品等のエクスポージャー

平成 26 年 12 月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです(計数は管理ベース、計表上の値は 10 億円単位刻み(億円単位を四捨五入)、文中の値は 10 億円単位刻み(億円単位を四捨五入)または兆円単位(小数第 3 位を四捨五入し、少数第 2 位まで表示))。

◆ 残高・評価損益・実現損益

- ➤ 26 年 12 月末の残高は、企業向けローン証券化商品や商業用不動産証券化商品の増加により、全体としては26 年 3 月末比0.46 兆円増加の3.39 兆円となりました。
- ▶ 同評価損益は、26年3月末比170億円改善し、△120億円となりました。
- ➤ 26年度第3四半期の損益 (P/L) への影響額は、+20億円です。

(億円)

							(12211)
		难 古(%1)	残高(※1)			内、満期保有目	的の債券(※2)
		7天同	26年3月末比	評価損益	26年3月末比	残高	評価損益
1	住宅ローン証券化商品(RMBS)	230	Δ 10	40	10	0	0
2	うちサブプライムRMBS	0	0	0	0	0	0
3	商業用不動産証券化商品(CMBS)	4,230	400	Δ 40	90	2,190	Δ 40
4	企業向けローン証券化商品(CLO)	28,890	4,180	Δ 140	60	19,910	Δ 60
5	その他の証券化商品(カード等)	510	Δ 20	20	10	210	0
6	債務担保証券(CDO)	0	0	0	0	0	0
7	うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0
8	SIV	0	0	0	0	0	0
9	合計	33,850	4,550	Δ 120	170	22,310	Δ 110

(※1)残高は減損後、評価損益控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まれていません(以下同様)。

(※2)実務対応報告第26号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(平成20年12月5日、企業会計基準委員会)の公表に伴い、平成21年1月末以降に保有証券化商品の一部を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に区分変更しています。なお、上記満期保有目的の債券の残高・評価損益は、区分変更前の簿価を基準としています。

◆ 格付別分布

- ➤ 高格付の企業向けローン証券化商品の増加により、証券化商品等の投資残高に占める AAA 格の投資残高の割合は 26 年 3 月末比 6%増加し、86%となりました。
- ▶ 尚、証券化商品等の投資残高の97%はAA格以上となっています。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
10 住宅ローン証券化商品(RMBS)	20	30	10	120	60	0	230
11 うちサブプライムRMBS	0	0	0	0	0	0	0
12 商業用不動産証券化商品(CMBS)	1,730	2,500	0	0	0	0	4,230
13 企業向けローン証券化商品(CLO)	27,230	1,100	540	20	0	0	28,890
14 その他の証券化商品(カード等)	220	240	20	0	0	10	510
15 債務担保証券(CDO)	0	0	0	0	0	0	0
16 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0	0
17 SIV	0	0	0	0	0	0	0
18 合計	29,200	3,870	570	140	60	10	33,850
19 比率	86%	11%	2%	0%	0%	0%	100%
20 比率(26年3月末)	80%	18%	1%	1%	0%	0%	100%

- ◆ レバレッジド・ローン (LBO ローン) の状況
 - ▶ LBO ローン証券化商品の組成・販売業務は行っていないため、在庫ローンは保有していません。
 - ▶ 26年12月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

						()(1,1,4)
	米州	欧州	アジア	日本	合計	26年3月末比
21 LBOローン ^(※3) (コミットメント・ベース残高)	220	1,280	0	2,840	4,350	990
22 うちブック・ベース残高	90	1,040	0	2,580	3,720	950

(※3)一部リファイナンス後の残高を含む。

◆ SPE (特別目的事業体) の状況

- ▶ 顧客資産の証券化を目的とした ABCP の発行に関するスポンサー業務を行っています。
- ▶ ABCP コンデュイット(ABCP を発行する特別目的会社)の26年12月末買取資産残高は4.62兆円(うち、海外は2.25兆円)となっています。
- ▶ 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていません。

以上

<用語の解説>

RMBS :住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券

CMBS: 商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券

CLO :企業向けローンを裏付資産とする債務担保証券

CDO : 社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする債務担保証券

ABS CDO : RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)

SIV: : 劣後債や短期のCP等で投資資金を調達する一方、比較的長期の証券化商品や社債等

に投資し、運用と調達の利回り差で収益を得ることを主目的とする投資会社

LBOローン:被買収会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出

ABCP : 金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー